

2013年度 5年生授業実施内容

3月1日 5年生の授業の様子（最終回）

一時間目

国語「わらぐつの中の神様」の感想文の発表。本文の中には英国での体験を用いた面白い例文をとりいれて自分の経験と作中の登場人物の体験などを比べ合わせてあり、とても興味深い感想がかけています。ただし、急いで書いたため、文章構成がとても弱かったです。書き出しのイントロダクションで話していることは反対のことを本文で書いたり、まとめたりしてあり、雑に仕上がっていました。本人も認めていましたが、時間がないためあせって書いたようです。文章の構成に配慮して書きましょう。

漢字の復習：5年生の漢字全てマスター仕切れていないようです。春休みの間に5年生の漢字の総復習を行いましょう。

二時間目：卒業学芸会「てぶくろ」の発表。

3時間目

算数

宿題の点検をしました。（本科）この1年算数の力もだいぶ伸びてきましたが、本人の苦手意識、嫌いだ～意識が強いときもあり、算数は楽しいと思えるような環境づくりや本人の意識改革が必要だと思います。これからもまだまだ学生生活続きます。算数とはうまく付き合っていくことが大事ですね。ケアレスミスなどもあります。始めた当初の4月に比べて、様々な単元の算数の力が伸びてきています。苦手な分野（小数点、分数などの入った計算、解答にたどり着くまでに経過が長い場合の計算、求積の問題など）を集中的に春休みに克服し、新6年生に望むのもよいかもかもしれません。

英語

英検準2級の問題を確認しました。前回よりかなりできているようです。日本に帰国して早めに準2級の宿題をトライしてみてください。苦手なものはイディオムなどのようです。例えば、単語が1から6まで並んでいてそれらを並べ替える問題の場合に、覚えていないといけない英語、もしくは頻繁に使用したり耳にしたりしたことのあるものでないとその並べ替えができないようです。例としては"**To be honest with you**" "**As far as I know**"などがあると思います。準2級の過去の問題をもう少し解いてみてチャレンジしてみてください。少しやれば準2級は合格すると思います。

5年生の授業は児童1名で1年間やってきましたが、日本への帰国されるため今日が最後の授業となりました。

教師としても色々学べる機会も多く、毎回楽しみに授業を担当させていただきました。日本へ帰国されてからも、楽しく勉強続けていってください。たまには英語でも日本語でもよいので、メールくださいね。

2月8日の5年生の授業の様子

一時間目

国語

1. すいせん文の発表。英国での体験がよく表現されています。修正したことで、結論部分や段落構成などがよくまとまり、説得力のある文章になりました。

2. 複合語 色々な言葉の組み合わせにより複合語が成り立つことを学習しました。

和語と和語の組み合わせ、漢語と漢語の組み合わせ、外来語と和語や漢語の組み合わせなど様々な組み合わせ方の種類について学習しました。

3. 「わらぐつの中の神様」を音読し、感想を話し合いました。マサエのわらぐつに対する気持ちの変化、マサエのおばあちゃんやおじいちゃんへの気持ちの変化を物語り、行間から読み取りました。昔話をする事でどのような効果が生まれているのか話し合い、児童の言葉で表現するように指導。わらぐつに表現されるおみつさんの人から、そのわらぐつを買い続ける大工さんの、おみつさんへの気持ちや、大工さんの仕事に対する姿勢などを表現する文章を探し出してもらいました。

二時間目

劇「てぶくろ」の練習

三時間目

算数 比べ方を考える。百分率や分数の計算について学ぶ。児童本人がかなり苦手意識を抱いています。難しい問題ではないことを確認し、分数の掛け算も通常の掛け算の延長であることを強調して、難しい、わからない、といった先入観をもたないように指導するよう心がけました。

英検3級の正解率が80%程度あったようなので、準2級を挑戦してみてもよいかもしれませんね。準2級のプリントを宿題にしていますので、まだ難しいと思いますが、トライしてみてください。

宿題（児童には詳細のリストを渡しています。）

1. 漢字 教科書の指定したページの新出漢字を練習。
2. 複合語の単元で学習した6種類の複合語を各3つずつ教科書から探し出してノートに書く。
3. 「わらぐつの中の神様」を読んで、児童の考えをまとめる。感想文の形式で書いてきてください。
4. 算数 分数の掛け算（本科の指定したページを6ページ程度）
5. 英検準2級の問題を解いてくる。可能であれば、オンラインで確認して、リスニング問題も行い採点してきてください。どの程度できるのか、確認します。
6. Magic Tree House の5冊目を渡していますので、読んできてください。

3月1日が最後の授業になりますが、それまで3週間ほど空いてしまいますので、宿題は多めに出しています。

2月1日 5年生の授業内容

一時間目 国語

「やまんばあさん海へ行く」を宿題として1冊読んできてもらいましたので、その感想を発表してもらい、やまんばあさんを表す形容詞を考えてみました。形容詞がなかなか思いつかないので、教科書の形容詞のページを参照して考えてもらいました。なかなか日本語でうまい表現が思いつかなかったようです。教師の側から提案すると、なるほど、といったリアクションが帰ってきていました。本を読んで言葉の幅を広げていくことも大事ですね。

宿題にしていたすいせん文を發表してもらいました。タイトルがなかったので、文章を読んでから教師と一緒に考えてもらいました。なんとか「積極的にコミュニケーションをとろう～英国生活を体験して」というタイトルに決まりました。生徒の4月からの経験、学んだことが手に取るようにわかる言葉がぎっしりつまっている内容でとてもよい作文でした。結論の部分が少し弱かったので、何を一番この作文で推薦したいのかを再度考えてもらい、結論部分を膨らませてもらいました。走り書きの部分も多かったので、宿題として書き直し部分も含めてきれいに清書してきてもらうことにしました。

漢字テスト20問。間違えた漢字の再復習しましょう。

二時間目 泣いた赤鬼の発表。てぶくろの劇の練習

三時間目 算数

角柱と円柱について学びました。角柱の辺、頂点、側面の数、角柱の特徴、円柱の特徴について学びました。展開図から角柱の高さを求める部分でよく間違っていたので、どの部分が底面になるのかを考えてから高さとなる辺を見分けてもらうように指導しています。応用で、角錐や円錐といった錐体についても学びました。

宿題

作文の清書 原稿用紙をプリントアウトしてきれいに清書してください。

漢字練習

「どんぐり山のやまんばあさん」読書

算数 教科書101ページから102ページ円柱と角柱を作ってくる。104ページのしあげの問題をやってくる。

英語 英検3級の先週の宿題がまだのようなので、仕上げてください。

後2回となってしまいましたので、がんばりましょう。

1月25日の5年生の授業内容

一時間目

英語：英検の準2級の問題にトライしてもらいました。長文の問題のほうが比較的よく解けていたようです。ただし、イディオムなどを見つけ出して、順番を並び替えるもの、文章の中に適切な単語を選ぶ問題はまだハードルがかなり高いようでした。本人に過度のプレッシャーをかけないためにも最初の試験は3級をトライしたほうがよいかもしれません。準2級の試験を目指して勉強する過程で3級の試験を試しにしてみるという方法もあるかもしれません。宿題に3級の問題を出していますので、親御さんもお子さんと一緒に考えてみてください。

国語：漢字テスト 宿題の漢字テストを行いました。毎回正解する確立があがっています。この調子で少しずつ継続していきましょう。

二時間目

学芸会の準備

三時間目

国語

「ゆるやかにつながるインターネット」について、児童の考える「強いつながり」と「ゆるやかなつながり」について書いてもらった文章を公表してもらいました。序論、本論、結論、意味段落の構成も確立してきており、児童の意見がよく整理された文章になっていました。前回の説明文の宿題に比較するとかなり高いレベルで仕上がっています。

「書き言葉と話し言葉」の単元を読み、書き言葉の特徴、話し言葉の特徴について話し合いました。児童もよく理解で来ていたようです。先週の宿題のEメールの言葉が話し言葉に近いなど、最近の話し言葉の傾向として、メールでの情報伝達の場合には話し言葉に近い表現が使用されがちなど、教科書で指摘されている点について、児童自身の体験と照らし合わせて考えてもらいました。

「すいせんする」の単元を読み、すいせんする場合に何を考える必要があるのか教科書に沿って確認しました。目的、すいせんする内容を明確に伝える、伝える情報をいかに表現するか、などの留意点を話し合い、宿題として児童の選ぶテーマですいせん文を書いてもらうことにしました。テーマは「おいしいたまねぎ」になるようです。

宿題（児童には伝達済みです）

1. 英検3級問題集 2010年度の過去問題を解いてもらうように指導してあります。
2. 漢字ドリル 5ページ

3. メールで前回の宿題「私の考えるゆるやかなつながり」の文章を写真で写して教師まで送る。
4. 「やまんばあさん海へ行く」を読む。
5. 「すいせんする」の単元を読み（180－184ページまで）1、2、3を参考にして児童の設定したテーマですいせん文を書いてくる。
6. 算数、本科、237－239ページの図形問題を解いてきてください。

1月18日の5年生授業内容

一時間目

国語

読書の宿題として出した「チョコレート戦争」について児童に感想を発表してもらいました。昔の子供と現代の子供について比較する意見を説明してくれました。じっくり本の内容を味わって楽しんで読んでくれたようです。

漢字テスト いつもどおり宿題で出した漢字のテストを行いました。前回よりミスの数かなり減少しています。この調子でがんばりましょう。

「ゆるやかにつながるインターネット」では、「ネチケット」について説明し、児童の考える「ネチケット3か条」を作成してもらいました。児童の考えるインターネットの危険性、注意点などがよく反映されており、言葉もよく吟味して使用されており、児童も楽しく学んでくれたようです。

二時間目 「七草がゆ」お料理、試食

英語 宿題で出していた文法や単語の教材の間違い点を確認、復習しました。過去形の使い方、定冠詞、不定冠詞、代名詞、動詞の現在形、過去形、命令形の文章など、多様な頻度の高い英語表現について確認しました。

算数 平均についての復習。平均の計算は得意なようです。問題もほぼ間違いなしで解いてくれました。

宿題

1. 漢字5ページ

2. インターネットの作文 やり直し (児童自らの要望によります)

3. インターネットを使用して友達にメールをしてみましょう。その際ネチケットについて留意すること!

4. 英語教材3種、各2ページづつ。

5. 算数 本科 231-233ページ (図形の円周と面積の計算 (応用))。栄冠への道 182ページ (平均)。

*次回までに英検の問題集を持っているものを持って来て下さい。

1月4日の5年生の授業

一時間目

冬休みのお話。冬休みにどんなことをしたか、お正月はどう過ごしたか、宿題はどうだったか、などについてしばらくお話をしました。

国語

漢字ドリルの上、間違えた漢字の問題を出し復習しました。まだうろ覚えの漢字が多々ありました。継続が必要ですね。

「ゆるやかにつながるインターネット」の音読

二時間目

大かるたの作成

三時間目

「ゆるやかにつながるインターネット」の単元で、段落の意味を確認、インターネットを使用する上での利点、弊害、などについて、筆者が何を説明しているのか考え、それぞれ要約を書いてもらいました。要約することについて児童は苦手意識をもっており、なかなかまとまらなかったため、一緒に話し合っ書いてもらいました。要約して自分の言葉で言い直す、まとめる、という作業は、何をするにも非常に重要な力になってきますので、今後も随時取り入れていきたいと思えます。

宿題

算数：栄冠への道 119-1242 (2) まで。平均の問題です。

英語：英検の3級の問題、もしくは準2級の問題（ネットでもしプリントアウトが可能である場合は）にチャレンジしてきてください。読書（お渡し済みの2冊目、読み終えてきてください。）

国語：「ゆるやかにつながるインターネット」について、「強いつながり」と「ゆるやかなつながり」について自分なりの考えを書いてください。導入部分、説明部分、例、結論など、意味段落について役割を明確にさせることで、文章構成に配慮して考えてきてください。

「チョコレート戦争」の読書。漢字ドリル下5ページ。

12月22日

一時間目

算数 求積の項目を再度練習しました。宿題の回答を実際教師に説明してもらうことで理解度を深めてもらいました。実際にやってみると難しい問題はやり方が不確かだったりしたので、よい復習になりました。

二時間目

大かるた作成

3時間目

国語

漢字ドリルによる漢字の復習。

「詩をよもう」の単元にかんする宿題で作成してもらった詩及び挿絵について児童に発表、説明してもらいました。

「雪女」児童と教師で交代に物語を読みました。お話の印象、雰囲気について質問した後、昔話について話してみました。楽しいお話だけではなく、内容的にさびしいものや悲しいお話などもたくさん昔話では語り継がれてきていることを学びました。雪女の物語を表現するよう形容詞について考え、「もの悲しい」、「不気味」など、物語の全体的な雰囲気を表現する言葉について話し合いました。

宿題は児童に支持済みですが、英語の本を読む、英語教材各2ページづつ、算数の教科書のまとめの問題、漢字ドリルの上を仕上げてくる、です。

1 2月14日の5年生の授業

一時間目

国語：漢字テスト。宿題の復習をかねて漢字テストを行いました。読めても書けない漢字が半分ほどありましたので、再度復習して覚えてもらいました。

英語：宿題の長文読解の問題を再度確認しました。内容は理解できています。ただし、イギリスでは頻繁に使用される単語でも、児童にとってはこれまで耳にしたことがない単語がたくさん出てきました。それらの意味を確認し、どのような状況で使用するのかを説明しました。頻度の高い単語がたくさんあったので、この機会に覚えておくといよいでしょう。また、センテンスで答えを書く際に、単語と単語の間のスペースがない、大文字で最初の分の単語を書くこと、フルストップが抜けているなどの、ケアレスミスについても、抑えるように指導しました。4年生の長文がかなり理解できています。この調子で少しレベルの高い長文も今後少しずつ宿題や授業で取り入れていこうと思います。

二時間目

すがたをかえる大豆をテーマに大豆食品について話し合う。

三時間目

国語：「千年の釘にいどむ」

本文を読み、内容の理解度を確かめました。授業で読むのは2回目というのもあって、内容はしっかり理解できていました。ただし、答える際に「〇〇な感じ」や、「いい感じ」などと、漠然とした抽象表現で回答する場面がたたみうけられたので、異なる形容詞を使用して表現してみるように指導しました。やはり英語圏での生活が長くなってきたのもあって、日本語の形容詞など少し忘れてしまっていたり、当てはまる形容詞や副詞などがすぐには思いつかなかつたりという、傾向が見受けられました。3月までの日本帰国へ向けて、少しずつ取り戻していくことを目安にした指導を心がけたいと思います。

算数：動く図形と求積についての宿題の解答を説明してもらいました。どのようにといたのか説明してもらいましたが、理解レベルは非常に高いように見受けられました。この項目の最後の問題を宿題としています。レベルがさらに高い問題があるので、苦戦するかと思いますが、がんばってみてください。

宿題（生徒へ指示済みです）

英語3教材 各2ページずつ及びMagic Tree Houseの本を読んでくる

国語

1. 好きな詩を2つ選び（教科書からでもインターネットで検索したものでも可）、きれいな紙にきれいな時で書き、挿絵も描いてみてください。部屋に飾れるようなものをイメージして作成してみてください。

2. 漢字ドリル 5ページ

算数 栄冠への道 求積の最後の補充問題3問

1 2月7日の授業内容

一時間目

英語：長文読解にチャレンジ。現地校の4年生のレベルの長文にチャレンジしてもらいました。4月にはじめてときは3年生のレベルから行いましたが、4年生の教材が、苦戦しつつも解けるようになってきました。今回は、長文読解にの場合のコツ、とき方などを少し助言しましたが、なるだけ本人に辞書無しで読み解くように努力してもらいました。本人も手ごたえを感じられたのではないのでしょうか。

二時間目 大かるた作成

三時間目

国語：漢字ドリルで5年生の漢字を復習してみました。やはり忘れてしまっている漢字が若干あるため、短時間でも継続的にやっていくことで、3月までに5年生の漢字をマスターし、日本に帰国してからもスムーズに6年生へ移行できるように心がけてもらうことが大事かと思えます。

算数：図形の面積の応用を行いました。非常に長いステップで答えまで到達しなければなりません。若干ケアレスミスが目立ちます。新しい項目を「栄冠への道」で説明しましたが、内容の理解は非常に早くなっており、以前より図形をめぐる様々な応用問題への対応が柔軟にできるようになっています。この調子で問題を解いてレベルアップを図っていければと思います。

宿題は漢字、英語の長文問題の残り、「栄冠への道」を生徒へ指定済みです。

以上です。

1 1月30日の授業内容

国語

「天気を予想する」の単元で、児童に何かを説明するというテーマの説明文の宿題を発表してもらいました。道路標識の国際比較やそれに伴う日本人の方向の説明のしかたのあいまいさなど、面白い着眼点で書いてくれました。ただし、説明文の段落構成が少しあいまいで、段落の意味、何を表す段落なのか、段落の意図が不明確になってしまったため、タイトルを決めるのにも苦労した様子でした。最も言いたいことの説明、それに伴う具体例の表示、段落の意図、段落同士のつながり、などの点で今回の説明文は少し不明確さが散見されました。話の展開も少し飛躍しすぎている点もあったので、説明文の書き方、段落の構成、説明の仕方における留意点などについて確認し、文章も部分的に書きなおしてもらった作業を行いました。相手に伝わる文章を意図して書くように指導しました。

算数：いくつかのつながった図形の中の角度を計算する応用問題にチャレンジしてもらいましたが、かなり難しいものもあり、本人も苦戦していました。長いステップをふまないと答えにたどりつかないものも多かったり、となりあう図形の特徴を理解した上で長さや高さをわりだしたり、特徴のある図形に気づかないと、どうとくのか全く手が出ない、といったこともあり、これまでの問題よりとてもレベルがアップしていたので、挑戦しがいのある問題だったと思います。答えを割り出すまでのステップが長いので、ケアレスミスにも特に注意する必要がありました。とくのに時間がかかったので、残りは全て宿題としました。基礎はおさえてあるので、応用問題を集中的にやるほうがよいかもしれません。

宿題

漢字ドリル 続きを5ページ。

算数：日能研 p.110-111、難しい問題なので、宿題はこれだけです。ただし、どのようにといたのか次回の授業で説明してもらいます。

英語：Valley of the dinosaur できれば1冊読んでみてください。

以上です。

11月16日の5年生の授業の様子

一時間目

国語

1. うつしまる：「大造じいさんとガン」

2. 漢字テスト：これまでの5年生の新出漢字を15問テストしてみました。宿題で漢字の学習をあまりだしていなかったせいか、忘れていた漢字が多かったようです。これから漢字ドリルを利用して、定期的に宿題に取り組んでもらうようにします。

3. 「天気を予想する」の音読

二時間目

泣いた赤鬼の練習

三時間目

算数：図形の面積の出し方の応用問題に再度チャレンジしてもらいました。応用問題でも類似した問題を数多く行うことが大切だと生徒も理解したようです。同じ問題をやって、解き方が分かっているにもかかわらず、答えへ到達する前までのステップのどこかに間違いがあつて正解に行き着かないケースがまだあるようです。反復練習が必要です。

宿題（2週間分）

1. 漢字繰り返しドリル 5年生上 3-18
2. 国語教科書、「グラフや表を利用して書こう」を読んで、説明文を書く。140-141 ページを参照してグラフや表を用い、説得力のある説明文を書いてくる。
3. 算数：「栄冠への道」 p.101-103、p.108-111
4. 英語 Practice in the Basic Skill p.2-7
5. お友達にもらった英語の小説を読んでみる。

11月2日の5年生の授業の様子

国語

宿題の論文を発表してもらいました。豊かな表現の単元について、児童の考えをまとめてもらいました。導入、説明、具体例の提示、自信の意見表明、結論、とスムーズな展開、何を説明するのか明確にサインポストされており、非常によくかけていました。

算数

図形の面積の出し方の宿題の確認、及び、補充問題を実施しました。前回よりも、ケアレスミスが格段少なくなり、本人も自信がついたようです。様々な図形の面積や長さの計算方法をきちんと理解できたようです。

二時間目

漢字カルタづくり

3時間目

英語 今日英語にゆっくり時間をかけました。英語の宿題の見直しを行い、間違っていた点を確認しました。文章の中の代名詞に少し理解が不足していたようでしたが、説明すると理解してくれました。

なお、今回は長文を読む練習をしてみました。与えた本はちょうど読み応えもありながら、あまり難しくはないという点で、最適なレベルの本のようです。内容的にも児童が非常に気に入っていたようなので、このシリーズの本をしばらく読んでもらうようにします。

今回は内容理解、不明な単語を調べる、発音に気をつける、の3点で、読んでもらいましたが、6ヶ月前とはかなり語彙力、読解力ともに向上しているようです。黙読の際にも、本に没頭するように呼んでいるようで、英文を理解し楽しめるようになってきているようで、成長がうかがえました。頼もしいかぎりです。

宿題

算数 栄冠への道 28回 P.171-172 授業でといた問題の答え合わせ、間違いの修正、確認。

補充問題 円の図形面積の応用問題。(P.93-96)

英語 小説 Magic Tree House: Voyage of the VIKINGS を全て読んでください。

文法 Grumpy Grammer 6ページ分(16-21ページ)宿題を出しています。本文に明記済みです。

11月9日は私の都合により、5年生の授業はお休みです。11月16日までの宿題となります。

10月19日の5年生の授業

一時間目：国語 「大造じいさんとガン」

1. 物語の中で、大造じいさんの心境、気持ちの変化等を表している箇所を探して発表する。登場人物の心情やその移り変わり、場面の様子などをイメージして豊かに読み取ることを目標としました。しっかりした理解ができていたようです。また、おじいさんの気持ちと風景とのつながりを表現した情景について考え、物語の中から探し出すこととしました。

二時間目

ハローウィンビンゴゲーム

三時間目

算数：様々な四角形の面積の求め方、面積が分かっている場合の底辺や高さの割り出しなどについて復習しました。台形、平行四辺形、ひし形の面積の出し方についての理解を定着させることを目標に練習問題を数多く行いました。しばしば高さを見誤ったり、ケアレスミスで答えが違ったりという点も見受けられましたが、問題をこなすことで、解消されると思われます。宿題もたくさん出しました。

英語 宿題で読み終わった物語について内容を説明してもらいました。ちょうどよいレベルの内容及び英語だったのではないのでしょうか。ストーリーもきちんと把握できたようです。英語力もかなりついてきたように見受けられます。

宿題

国語 「大造じいさんとガン」 情景を表す部分を探してノートに書き出してきてください。

算数 「栄冠への道」 ステージ27 (p.86-88)

英語 文法問題集6ページ (p.8-15)

以上です。

9月28日の5年生の授業内容

一時間目 国語

1. 「豊かな言葉の使い手になるには」

豊かな言葉とはどんな言葉があるのか話し合う。敬語がきちんと使える、人に分かりやすく伝わる、等意見が出ました。

2. この単元を学習し、豊かな言葉の使い手についてどう思うか、作文でまとめる。残りは宿題としました。

二時間目 グライダー作り

3時間目

算数

1. 合同の図形について学習しました。練習問題では、対応する辺をすぐに判別できなかったようなので、見つける場合のコツについて指導。教科書の上はこれで全て網羅しましたので、練習問題を4ページ宿題としました。

英語

1. 宿題の確認を行い、不明点を復習。4ページ同じ教材から宿題をだしました。

9月21日の5年生の授業内容

一時間目 国語

1. 生徒の活動報告発表。栽培委員会の活動報告を行ってもらいました。実行した点、今後への反省点などうまくまとめてあり、素晴らしい出来でした。&と英語を多用していたので、「及び」、「また」などの日本語の接続詞を使うように指導。

2. 活動報告は目標の設定、達成のための計画、実行、点検、次への活動へつなげる、などの項目を含めて書くことを確認する。

3. 漢字の広場の漢字確認 漢字のテストをしてみると、いくつか分からなかったり、忘れていた漢字もあったので、できると仮定してしないより、復習の意味もこめて試しテストをしてみることが大切だと教師、児童共に自覚しました。

4. 敬語の使い方について学ぶ。謙譲語と尊敬語の違いについて学習し、練習問題を行いました。

5. 俳句を詠み、五・七・五のリズム、季節の言葉を確認。

6. 「われは草なり」を読み、文語や七音、五音の繰り返しによるリズムを味わう。同じ言葉が使われていることでどのような印象を受けるか話し合う。

二時間目

連想ゲーム、フルーツバスケット

三時間目

算数

分数について学習。分数と少数の関係について学び、問題にたくさんチャレンジしました。その際、文章問題を数式に変えて解く際に、どちらを分母にするのかの理解がまだ不十分のように受け取れました。例えば、Aを基準にした場合にBが何倍になるかという質問の際にAを分母にして計算するという点の理解が不十分のようです。繰り返し文章問題を数式に直す練習が必要のようです。少数に直す問題で、分子÷分母という場合もケアレスミスが見られました。反復練習が必要なので、宿題も多めに出了しました。

また、仮分数、帯分数についても学習し、帯分数を少数に直すなどの問題も練習しました。

英語

宿題の確認、及び問題集の実践。引き続き Year 3 のテキストを使用します。

宿題

国語

1. 詩を作る（七音、五音のリズムのよい詩を作成してみる）もしくは、好きな詩を探してくる。なぜその詩がすきなのか説明する。

2. 漢字練習

3. 算数 日能検の分数問題を解いてくる（約分や倍分も含まれています）

4. 英語 教材の P.6-7 を行う。本も第7章を読んでくる。

以上です。

9月14日の5年生の授業内容

1 時間目

国語

「百年後のふるさとを思う」を読み返し、伝記と物語の違いについて学ぶ。儀兵衛の業績について考え、自分であれば、どうしたか、どう感じるか、どう思うか、などについて発表しまとめる。筆者の意見の部分を探し、筆者は儀兵衛の功績についてどのような意見を持っているのか要約する。

「次への一方一活動報告書」について音読、確認し、宿題として、「〇〇委員会の活動報告書」の作成について、どのような文章構成か、どのようなポイントを書く必要があるか、なにを報告したいのか、などについて話し合い、宿題とした。

算数

平均の出し方について学ぶ。応用として、密度、人口密度の計算方法を学ぶ。小数点の計算は確実な理解が見受けられるが、大きな数の割り算になった場合（人口密度の計算など）時間がかかっており、生徒も苦手意識があるように見受けられた。類似問題を解くなど、繰り返し練習する必要がある。

次回は分数、通分などについて教科書で学びます。

英語

文章の成り立ち、文章構成について学ぶ。Year 3 の教材を使用して、大文字で始める、ピリオドを打つ、文章は意味があるものではない、という3点について学習し、練習問題を行う。

宿題

- 1 国語 「〇〇委員会活動報告書」作成
- 2 算数 教科書まとめの問題、答えあわせまで行う。
- 3 英語 教材 (Grumpy Grammar) 2 ページ
- 4 英語 Starling and the Canary 第6章を読む。

以上です。

9月7日の授業内容 (2学期第1回目)

1 時間目

1) 国語

宿題の確認及び前回の1学期最後の授業の項目の確認。枕草子、平家物語、竹取物語、3作品の有名な書き出しの部分を音読。現代の文章とどのような違いがあるのか、読んだときの感じはどうか、などについて話し合う。

2) 算数

宿題の確認(小数点の計算)に続いて、最大公約数、最小公倍数の項目を教科書に沿って学び、日能研の教材で応用問題を実践。概念は理解していても、文章問題になった際に、計算式に直す必要があるが、そのあたりでつまづく点も見受けられたが、応用問題を解くうちに自分で計算式を作って解決できるようになった。

2 時間目

大えびすでおじいちゃんやおばあちゃんへの手紙、絵を描く。

3 時間目

1) 算数

日能研の問題の続き

2) 英語

プリント問題。1学期に引き続き、こちらのYear 3の教材を使用して、文法問題、文章構成の2種類のプリントを行う。あまりは宿題。

宿題

英語：本の第6章を読む。文章構成のプリント1枚。

国語：インタビューの質問事項を構成し、質問を5つ考えてくる。

算数：日能研で最大公約数及び最小公倍数の問題を終了させる。

7月13日(1学期最後)の授業

1時間目：国語

「生き物は円柱形」

内容の理解の確認、新出漢字の確認に加え、説明文と物語との文章構成のちがいについて説明しました。

英語：英語カードの作成。4年生にお手伝いしてもらって、お友達への夏休み前の **Greeting Card** を2つ作成しました。日常的にカードなどに使用される英語や、英語独特の言い回しなどに気づけたようです。

3時間目

算数：小数点の計算を行いました。小数点の掛け算、割り算についての理解を確認しました。最初は小数点の位置を間違えることがありましたが、問題をいくつか解いていくうちに、理解度がふかまり、ケアレスミスが少なくなりました。家での継続学習も大切ですね。

自由活動：ゲーム。卒業する4年生と一緒に日本のすごろくゲームをして、楽しく過ごしました。

5年生6月15日の授業内容

1 時間目

1. 新聞について学習しました。まず新聞と物語との違い、新聞の便利な点、などについてノートに書き出してもらいました。その後、新聞の中の見出し、リード文、本文、など新聞記事の構成要素について学びました。2つの新聞記事の見出しを読み、適合する記事を選ぶ作業も行いましたが、全てよくできているようでした。

2. 漢字のフラッシュカード作成。

2 時間目

夏祭りの広告作成、盆踊り

3 時間目

算数

植木算を利用した等差数列の問題を解きました。前回とは違い、等差数列の公式の理解、公式を使用して問題を解く力が随分ついてきました。等差数列の応用問題もかなり自力で解けるようになり、等差数列については応用力がついてきたようです。

英語

Sterling and Canary の第2章を先生の後について音読しました。英文の読みも前回と比較して随分上達してきています。本人も自信がついてきたのか、発声もしっかりしてきているのが感じられました。この調子で読み続けましょう。

次回7月6日までの宿題

1. 新出漢字（30-37ページ）のフラッシュカード作成。
2. 「見立てる」教科書38-39ページを読み内容を理解してくる。
3. 算数の教科書38ページの問題（前の宿題）の間違った部分について再度学習しなおす（ノートを見てください）
4. 算数教科書42-43ページの問題を全て解いてくる。
5. **Sterling and Canary** の第3章と4章を読んでくる。

6. 日本の好きな歌をプリントアウトもしくは書き出し、その大まかな内容を英語で考えてくる。その英語を次回のクラスで発表してもらいます。4年生には好きな英語の歌を選んできてもらい、日本語の意味を発表してもらいますので、合同学習となります。

それでは、以上です。

5年生6月8日の授業内容

1時間目：英語

1. ワードサーチ：eaの入った単語を探し、eaの発音になれる。
2. 小説第1章の内容確認と、使用頻度の高い表現方法を使用して文を作る練習 (so (adjective) that -, would like to, turn up, be impressed by)

2時間目

夏祭りの広告作成

3時間目

算数

1. 植木算をの応用した等差数列の考え方について公式を学ぶ。等差数列忘れていたようなので、公式を確認しました。
2. 等差数列の応用問題にチャレンジ。問題に取り組みましたが少し逆算のところをつまずいたり、問題を公式に当てはめる応用がまだまだのようでした。来週も等差数列の計算を行います。

宿題

1. 小説「Sterling and Canarly」の第2章を読む。
2. Vocabulary 4.1
3. ワードサーチの残り
4. 新聞を読んでくる。

5年生6月1日の授業の様子

1 時間目：国語

1. 漢字の広場、うめおばあちゃんの日記の発表。漢字の広場で使用するよう推奨されている漢字を全て使用して日記を見事に見事に書いてくれました。うめおばあちゃんの気持ちが表現されているとなおよかったかと思います。読み手がわかるように、丁寧な字を書くことも併せて指導しました。

2. 新出漢字の確認。寄、句、下、構、述、などの新出漢字の練習と、宿題について確認しました。

3. 俳句、春から夏への季節の変化を詠んだ俳句を詠み、内容や想像できる風景、情景について学習しました。様々な季語についても学び、生徒にも2句ほど作ってもらいました。楽しい俳句ができました。宿題として、教科書に出てくる季語を使用して俳句を書いてくるようお願いしました。

2 時間目：算数

先週の復習として、使用したプリント（体積の求め方）の間違いを自分で探し、計算のやり直しをしました。1 m³が1, 000, 000立法センチメートルであることを確認させ、正しい答えの求め方を導き出すようにしました。小数点の計算について少し重点的に指導したほうがよさそうだったので、今日の授業では体積の求め方の計算に当たって、小数点の筆算を復習しなおしました。位を合わせて筆算する場合や筆算後の小数点の位置などについて、ケアレスミスが多いようなので、宿題で補充するよう教科書のページを指定して家庭学習するように促しました。来週は植木算を応用した等差数列を学習します。

英語

Sterling and the Canary の第1章を1ページだけ読んで意味、内容の確認を行いました。次回までに第1章を読んできてもらえるように宿題としました。

5年生の5月18日の授業の様子

1 時間目

1. 国語「のどがかわいた」の3段構成の作文を発表してもらいました。作者の独特な人物像の描写の仕方をうまく指摘していました。留意点としては、作文の中に口語体の言葉遣いが散見されたので、作文を意識して書くように指導。新出漢字の確認を行い、全て理解していました。

2. 英語 宿題の確認。文法はよくできていたようですが、語彙を増やすプリントの誤りが多かったようです。意味の不明な単語は辞書を引いて意味を調べて解答するように指導しました。どの語彙も日常会話でよく使用する言葉であったため、授業中に書いたり読んだり作業を行いました。発音では l と r の発音の仕方の違いや、f、t h の発音に留意するように指導しました。

3 時間目

算数

教科書の小数点（意味、足し算）と体積の計算の仕方について学びました。単元の内容はほぼ理解していたようなので、応用問題のプリントをしてもらいました。

英語（プリント2種）、国語の宿題（うめおばあちゃんの日記を書く）を出していますので、学習してきてください。

5 月 11 日の 5 年生の授業内容

1. 「のどがかわいた」の黙読

2. 登場人物の整理（ミッキーとイタマルの人物像について述べてある部分を教科書から抜粋しながら、どのような人物か、性格なのか整理する）

3. 出来事の変化について理解を促す。どこにヒントがあるのか、どのように変化したのか、生徒に考察してもらおう。

4. イタマルとミッキーの人間関係の変化、深まりについて考える。どの文章からその変化が伺えるのか考えてもらおう。

5. 「のどがかわいた」を読んで、3 段構成の感想文を書く（書ききれない部分は宿題）

2 時間目

版画

3 時間目

算数

1. 植木算により、一定の長さに、等間隔で植えられた木の本数と木と木の間の関係性を学ぶことにより、のりしろの計算などの問題へ応用することを学ぶ。
2. 植木算の応用により、図形の辺と点の関係性を学ぶ。

【留意点】

のりしろの計算が困難とみられた。

【例題】

5センチの長さの紙を70枚つなげて、1枚の長いテープを作ると、281cmとなった。のりしろの長さは？

のりしろを木と木の間長さと考え。

$$(5 \times 70) - 281 = 69 \text{cm}$$

のりしろの数は $70 - 1 = 69$ 枚

$$69 \div 69 = 1 \text{cm} \text{ (答え)}$$

英語

日本から4月に渡英された小学五年生の英語として、現地学校のYear 3の教材を使用して、語彙、文法（過去形、現在形、現在進行形）、読解の教材を使用。

時間が不足したため、プリント3-4枚宿題。

5月4日 新5年生の授業を行いました。

1 時間目

国語

1. 教科書「あめ玉」より、登場人物の人物像を読み取る。各登場人物の様子が見える部分を発表。登場人物の人物像を描写する言葉を考察する。

黙読を行い、登場人物の性格などが現れる部分は迅速に読み取ることができました。人物像を表現する様々な形容方法（「口下手な」、「臆病な」、「物静かな」など）を工夫してみました。

2. 「あめ玉」の新出漢字の練習（燃、解、性、格、像）

漢字は既に理解できているようでしたので、あまり時間をかけないようにしました。

英語

どのような授業内容にするのか話し合い。読める文章のレベルの確認。

3 時間目

算数

1. 新5年生の算数の教科書の項目の確認及び、授業の方針について相談

2. 日能研の問題集より、面積の求め方の学習

平行四辺形、三角形の単純な面積の求め方からはじめ、高さや底辺を割り出す応用問題の面積の計算を行いました。

2 等辺三角形の形を応用し、正三角形の形を想像して高さを割り出す方法には苦勞しました。

3 桁の数字の入る筆算はとても速くやってくれましたが、暗算の方法も少し工夫することでわかりやすくなることのお話もしました。